新作映画ご紹介のお願い

デヴィッド・ボウイ、ライヴ映画『ジギー・スターダスト』を
初来日＆初公開から約４５年の時を経て、
１１月２８日(火)東京と大阪の Zepp にて、一夜限りのライヴ絶響上映決定
本日９月２１日(木)、ｅ+にて先行販売開始！

マスコミ関係各位

平素はお世話になっております。

2016 年 1 月 10 日、世界に衝撃が走った。デヴィッド・ボウイの逝去である。1 月 8 日の 69 歳の誕生日に結果自身最後となった新作『★』を発表したばかりであった。そのデヴィッド・ボウイの名を世界的に広めた名盤『ジギー・スターダスト』を引っ提げたツアーの最終公演の模様を収録した**映画『ジギー・スターダスト』を　11 月 28 日(火)に Zepp DiverCity(東京)と Zepp Namba(大阪)にてライヴ絶響上映することになりました。**

いまからさかのぼること約４５年前、1972 年 2 月から 73 年 7 月にかけて、「5 年後に滅びようとする地球の救世主ジギー・スターダスト」という物語を引っ提げ、25 歳のボウイは、クィーン・エリザベスⅡ世号に乗船しイギリス、アメリカ、日本を巡る 1 年半の長期ツアーを決行した。そして 73 年 7 月 3 日、ロンドンのハマースミス・オデオン劇場での最終公演。時代の寵児だったボウイは、コンサートの最後で、突然自らジギー・スターダストを葬り去った。まさしくそのジギー・スターダストの最後を収録した全 17 曲／90 分のライヴ映像が今回の上映作品。本作は 1973 年初上映され（1973 年には商品化）、日本では 1984 年 4 月に初上映された。監督は、ハンディカメラと同時録音によるドキュメンタリーの第一人者で、すでにボブ・ディランやジョン・レノンを撮影し、ゴダールとも仕事をしていた、D.A.ペネベイカー（2012 年アカデミー名誉賞受賞）。その時のライヴの衣装は、71 年に日本人として初めてロンドンでコレクションを行った 27 歳の山本寛斎が手掛けた。ジギー・スターダストというペルソナは、グラム時代のアイコンであり、グラム人気を爆発させたきっかけではあったが、音楽だけではなく俳優、絵画やパントマイム、また日本の歌舞伎といった大衆芸能を網羅した妖艶さと狂気を兼ね備えたことで、単なるグラム・ロックという枠には納まらないオリジネーターとしての地位を確立した。そんな**ジギー・スターダストの全盛期の貴重な映像であり、その終焉を収めた音楽史的に最も重要な作品となっている。**

そのデヴィッド・ボウイのライヴ映画『ジギー・スターダスト』を世界のミュージシャンが認めた日本屈指のライヴハウス Zepp DiverCity(東京)と Zepp Namba(大阪)にて一夜限りの特別上映（ライヴ絶響上映）を行う。最後のライヴから 30 年後の 2003 年にフレイザー・ペネベイガー監修で、サウンドプロデューサーにトニー・ヴィスコンティを迎えて高画質・高音質にリミックス＆リマスター(2003 年リストア)された ver.にて上映します。また、本ライヴ絶響上映への「上映してほしい音楽映画」リクエスト、堂々の 2 位にランキングされた作品でもあります。本作のツアーで 1973 年 に来日し、4 月 8 日から全国 5 か所 9 公演（4 月 8･10･11 日：東京厚生年金会館、12 日：名古屋市公会堂、14 日：広島郵便貯金ホール、16 日：神戸国際会館、17 日：大阪厚生年金会館、18 日・20 日：渋谷公会堂）のツアーを行っていただけに、**11 月 28 日（火）は、Zepp DiverCity と Zepp Namba の『ダイナミックな音圧』『ライヴ級の大音量』『迫力の大画面』にて、約 45 年ぶりのジギー・スターダストのライヴを疑似体験ください。まさしく 73 年のあの時にタイムスリップ！『一度体験すると病みつきになる大音量と音圧』を体感できる１１月２８日が、まさしく『最初が最後』の特別上映！このまたとない貴重な機会を絶対お見逃しなく！本日 9 月 21 日（木）15:00 より、e+にて先行販売開始！！**

デヴィッド・ボウイ　ライヴ映画『ジギー・スターダスト』収録曲

1. HANG ON TO YOURSELF/ 君の意志のままに
2. Ziggy Stardust / ジギー・スターダスト
3. Watch That Man / あの男を注意しろ
4. Wild Eyed Boy From Freecloud / フリークラウドから来たワイルドな瞳の少年
5. All The Young Dudes / すべての若き野郎ども ★
6. Oh！ You Pretty Things / ユー・プリティ・シングス
7. Moonage Daydream / 月世界の白昼夢
8. Changes / チェンジス
9. Space Oddity / スペイス・オディティ
10. My Death / マイ・デス ★
11. CRACKED ACTOR/ 気のふれた男優
12. Time / 時間
13. The Width Of A Circle / 円軌道の幅
14. Let's Spend The Night Together / 夜をぶっとばせ ★
15. Suffragette City / サフラゲット・シティ
16. White Light／White Heat / ホワイト・ライト/ホワイト・ヒート ★
17. Rock 'N' Roll Suicide / ロックン・ロールの自殺者

★はカヴァー曲

Intro－Ninth Symphony－Wendy Carlos-オープニング/イントロ　ベートーベン　第九
Outro-Incorporating Pomp And Circumstance-　エンド・ロール/アウトロ エルガー　威風堂々

タイトル｜ライヴ映画『デヴィッド・ボウイ　ジギー・スターダスト』一夜限りのライヴ絶響上映@Zepp 東阪
原題｜ZIGGY STARDUST And The Spiders From Mars　The Motion Picture

日程｜2017 年 11 月 28 日(火)
開場｜18:30　開演｜19:30
会場｜Zepp DiverCity(TOKYO)、Zepp Namba(OSAKA)
券種｜①センターエリア・シート｜②一般自由席｜③スタンディング　（いづれも１Ｆのみの販売になります）
1973 年/イギリス/90 分/2ch/4:3/BD/カラー/日本語字幕

◆ライヴ絶響上映｜
『まるでライヴを観てるみたいだ！』等々、ZEPP　DiverCity[東京]と ZeppNamba[大阪]の 2 会場で、ライヴを疑似体感できる上映イベント。“絶叫ＯＫのライヴ音響による上映”ということで、スタンディングで絶唱しながら踊りたりとライヴを観てる様な醍醐味を味わうことができる。またライヴハウスＺｅｐｐのライヴＰＡ音響システムを使っての圧倒的な音圧と大音量、４Ｋ対応のハイスペックな映写と１５ｍ×９ｍの巨大スクリーンは、**『ご家庭では絶対味わうことはできません』。**
『ダイナミックな音圧』、『ライヴ級の大音量』、『迫力の大画面』でデヴィッド・ボウイの音楽映画を存分にご堪能頂けます。

[チケット]
9 月 21 日(木)15 時より、販売受付開始
前売券｜センターエリア・シート（全席指定）：4,000 円(税込)　／一般自由席（全席自由）：3,000 円(税込)／スタンディング：2,000 円(税込)
当日券｜センターエリア・シート（全席指定）：4,500 円(税込)　／一般自由席（全席自由）：3,500 円(税込)／スタンディング：2,500 円(税込)
※入場者特典付(先着での配布になります。配布はなくなり次第終了とさせていただきます)
※ご入場時に、別途ワンドリンク＋500 円をいただきます。
※1F の座席のみの販売になります。
※センターエリア・シート|会場中・後方の座席で、より快適に作品をご鑑賞いただけるエリアになります。

ライヴ絶響上映　公式ホームページ｜www.110107.com/zepp-de-zekk
企画・主催｜(株)Zepp ホールネットワーク、(株) ソニー・ミュージックダイレクト　　提供：オンリー・ハーツ、アダンソニア
© Jones/Tintoretto Entertainment Co.,LLC
＊ご紹介いただく際、上記の表記をお願いいたします。

11/20(月) ライヴ映画『デヴィッド・ボウイ　ジギー・スターダスト』、一夜限りのライヴ絶響上映@Zepp 東阪

ソニー・ミュージックダイレクト
宣伝：昼間、山崎、鍵尾　TEL:03－3515-5586／FAX:03－3515－5589

新作映画ご紹介のお願い

«チケット»

【プレオーダー(抽選)】２０１７年９月２１日（木）１５:００～１０月１３日（日）２３:５９

◎イープラス：・席種｜センターエリア・シート、一般自由席及びスタンディングの販売。

http://eplus.jp/zepp-de-ziggy/（PC、モバイル共通）

【一般発売(先着)】２０１７年１０月２０日（金）１２:００～２０１７年１１月２７日(月)　２３:５９

※各社プレイガイドによって終了時間が異なります

※いずれも一般発売は先着順での受付となりますので、予定枚数に達し次第受付終了となります。

◎イープラス：・席種｜センターエリア・シート、一般自由席及びスタンディングの販売。

http://eplus.jp/zepp-de-ziggy/（PC、モバイル共通）WEBからお申込みの上、ファミリーマートもしくはセブン-イレブンでチケットをお受取ください。

または、全国のファミリーマート店内のFamiポートにて販売。

◎チケットぴあ：・席種｜一般自由席及びスタンディングの販売。

http://w.pia.jp/t/ziggystardust/（PC、モバイル共通）Ｐコード：[東京・大阪共通]　　-

または全国のセブン-イレブン、サークル K・サンクス、チケットぴあの店舗にて販売。

【 当日券(先着)】２０１７年１１月２８日（火）～時間未定

※一般発売終了後残席のある場合のみの販売となります。

◎各会場のチケットカウンターでも販売いたします。

※各会場での販売は、一般発売終了後残席のある場合のみの販売となります。

※発売開始日時は、各会場へ直接お問い合わせください。

◎イープラス：・席種｜センターエリア・シート、一般自由席及びスタンディングの販売。

http://eplus.jp/zepp-de-ziggy /　（PC、モバイル共通）WEBからお申込みの上、

ファミリーマートもしくはセブン-イレブンでチケットをお受取ください。ファミリーマート店頭のFamiポートから、直接お申込み・ご購入いただくことも可能です。

◎チケットぴあ：・席種｜一般自由席及びスタンディングの販売。

http://w.pia.jp/t/ziggystardust/（PC、モバイル共通）Ｐコード：[東京・大阪共通]　　-　　WEB からお申込みの上、

全国のセブン-イレブン、サークル K・サンクス、チケットぴあの店舗でチケットをお受取ください。

または全国のセブン-イレブン、サークル K・サンクス、チケットぴあの店舗にて販売。

«チケットに関するお問合せ»

※購入方法の詳細、会員登録の方法、当選メール紛失、発券方法などチケットに関するお問い合わせは、お手数をおかけいたしますが、ご利用になられたプレイガイドの下記お問い合わせ先へご連絡ください。

【イープラス】 http://eplus.jp/qa/

【チケットぴあ】TEL：0570-02-9111　または　http://t.pia.jp/　まで

◎イープラス：

※システムメンテナンスのため、毎月第 1・第 3 木曜日午前 1:25～午前 8:00 はお申込み・お支払い・お受取り手続きができません。

これ以外に臨時メンテナンスが行われる場合もございます。詳細はイープラスのサイトでご覧ください。

◎チケットぴあインフォメーション：

音声認識による受付は 24 時間対応。オペレーター対応は 10:00～18:00。※毎週(火)・(水)2:30～5:30 はシステムメンテナンスのため受付休止。

【プレイガイドチケットお申込み時ご注意】

※上記チケット代以外に手数料がかかります。

※インターネットでのチケットお申込みには、事前にイープラス、チケットぴあの会員登録(無料)が必要となります。

■注意事項■

※チケットご購入後お客様のご都合による変更及び払い戻しは、いかなる場合におきましても行っておりません。予めご了承の上お申込みください。

※通常の公演と同様に、お客様に楽しんでいただく上映です。場合によっては、拍手や歓声などが起こる場合もございますので、ご理解の上、ご購入ください。（ただし危険行為は禁止しております。）

※劇場内は、カメラや携帯などのいかなる機材においても録音/録画/撮影を禁止しております。このような行為が行われた場合は、記録された内容を削除の上ご退場いただきますので、予めご了承ください。

※3 歳以上有料／3 歳未満で座席が必要な場合は有料となります。

※上映会場に、取材目的の撮影が入る場合がございます。予めご了承の上、ご購入ください。

企画・主催｜(株)Zepp ホールネットワーク、（株）ソニー・ミュージックダイレクト

提供：オンリー・ハーツ、アダンソニア　© Jones/Tintoretto Entertainment Co.,LLC　＊ご紹介いただく際、上記の表記をお願いいたします。

公演の詳細：イベント公式サイトにて御確認ください。www.110107.com/zepp-de-zekk　twitter｜　＃絶響上映

■A New Career In A New Town（1977 - 1982）　/ ア・ニュー・キャリア・イン・ア・ニュー・タウン　［1977－1982］

スペース・ヒーロー～グラム・ロックのスターという地位を自ら脱ぎ捨て、新天地アメリカで独自のソウル・ミュージックを追求し、「フェイム」で初の全米 No.1 ソングを獲得したボウイが、自らのアイデンティティであるヨーロッパに回帰し、東西冷戦下のベルリンでいわゆる＜ベルリン 3 部作＞を生みだした 6 年間［1977-1982]を集大成。

2017/10/18 発売／¥20,000+税／WPCR-17897/907

■『★』

1960 年代から、その多彩な音楽性をもって制作された名盤の数々は、その時代のアート（芸術）とも言え、移り変わり行くロック・シーンの中で変化と進化をし続けてきた、英国を代表するロック界最重要アーティスト、デヴィッド・ボウイ。2013 年、世界中の誰もが驚いた予期せぬ復活劇は、「事件」として瞬く間に全世界を駆け巡り、10 年振りの新作にして、ロック史上最大のカムバック作となった『ザ・ネクスト・デイ』の発売から 3 年――。

2016 年 1 月 8 日、69 回目の誕生日を迎えるその日に、最新アルバム『★』（読み方：ブラックスター）発表。その 2 日後、2016 年 1 月 1 0 日永眠。本作が、最後のオリジナル・アルバムとなった。

11/20(月) ﾗｲｳﾞ映画『ﾃﾞｳﾞｨｯﾄﾞ・ﾎﾞｳｲ　ｼﾞｷﾞｰ・ｽﾀｰﾀﾞｽﾄ』、一夜限りのﾗｲｳﾞ絶響上映@Zepp 東阪

ソニー・ミュージックダイレクト

宣伝：昼間、山崎、鍵尾　TEL:03－3515-5586／FAX:03－3515－5589

新作映画ご紹介のお願い

ボウイはロックンロールという音楽を、ひとつの芸術形式としか説明できない境地へと高めた。――――――――

　大概のポップ・アーティストよりも完全に深遠な原動力に突き動かされたデヴィッド・ボウイは、たぐいまれなサウンドと果てしないヴィジョンという非常に特別な世界に生きている。ロックの巨匠たちのマンネリズムに甘んじることを拒絶し、陳腐という屈辱的なネガティヴ・スパイラルに陥ることを避けながら、ボウイは好きな曲を好きなときに書いて演奏してきた。

　1947 年 1 月 8 日、ブリクストンで生まれ。1966 年にはデヴィッド・ボウイと名乗るようになる。1972 年、世界的名盤『ジギー・スターダスト』(The Rise and Fall of Ziggy Stardust and The Spiders from Mars)を世に放ち、ボウイは、ジギー・スターダストのペルソナとなり、名盤『ジギー・スターダスト』を引っ提げてワールド・ツアーを敢行した。自らが異星からやってきた架空のスーパースター「ジギー」となり、ロック・スターとしての成功からその没落までを描く物語を、アルバムに収録された曲で構成している作品である。それまでにボウイ自身が体験してきた音楽、俳優、絵画やパントマイム、また日本の歌舞伎といった大衆芸能を網羅し、自らの作品へと結実している。聴衆は「デヴィッド・ボウイ」ではなく、「ジギー」として彼を讃え、「ジギー」は虚像のスターとしてロック界の頂点に立った。妖艶さと狂気を兼ね備えた「ジギー」のキャラクターは、ボウイ自身の「バイセクシャル」であるという公言や、ステージでの宇宙人を思わせる奇抜な衣装やメイク、パフォーマンスによって神格化されていく。72 年ロンドンで初演され、当時最も鮮烈で画期的なライヴ・パフォーマンスとなり、グラムの人気を世界中で爆発させそして、ボウイが世界的なスーパースターへの出世を果たすこととなる。1973 年春までにジギーは世界を一周し、ボウイは 1973 年 7 月 3 日、「ロックンロールの自殺者（Rock'n'Roll Suicide)」演奏前のこのような発言によって、ジギーとスパイダーズを突然葬り去ってしまった。「今回のツアーで行った公演のうち、これが一番思い出に残るものになるだろう。今日はツアーの最終公演なだけでなく、最後の公演でもあるのだから」。この言葉にはバンドのメンバーはもとより、会場の誰もが驚いた。

●スタッフ・出演者｜
監督：D.A.ペネベイカー
出演｜ジギー・スターダスト・アンド・ザ・スパイダース・フロム・マーズ
デヴィッド・ボウイ（vo/gu）、ミック・ロンソン（gu/vo）、トレヴァー・ボーダー（b）＆ウッディー・ウッドマンジー（Dr.）
撮影：ジム・デズモンド、マイク・デイヴィス、ニック・ドーブ、ランディ・フランケン、D.A.ペネベイカー
編集：ロリー・ホワイトヘッド　衣装：フレディ・バレッティ、山本寛斎　メイク：ピエール・ラロシュ
音楽プロデューサー（2003 年のリミックス＆リマスターver.）：トニー・ヴィスコンティ

David Bowie／デヴィッド・ボウイ
1947 年 1 月 8 日、英ロンドン南部ブリクストン生まれ。本名デヴィッド・ロバート・ジョーンズ。67 年、デビューアルバム『David Bowie』を発表。69 年のアルバム『スペイス・オディティ』のヒットを経て、72 年『ジギー・スターダスト』をリリース。グラム・ロックの旗手として人気を拡大、日本を含む大規模なワールド・ツアーを敢行。その後分身ともいえる「ジギー・スターダスト」という人格を封印、アメリカに拠点を移す。映画『地球に落ちてきた男』（1976 年/ニコラス・ローグ監督）に出演。ジョン・レノンとの共作シングル『フェイム』で初の全米 1 位を獲得する。77 年～79 年にベルリンに移住し、のちに「ベルリン三部作」と呼ばれるアルバム『ロウ』、『ヒーローズ』、『ロジャー』を発表。再度アメリカに戻り 83 年『レッツ・ダンス』で名プロデューサー、ナイル・ロジャースを起用、全米 4 位、全英 1 位というキャリア最大のメガヒットを記録した。またその頃、『ハンガー』（1983 年/トニー・スコット監督）、『戦場のメリークリスマス』（1983 年/大島渚監督）、『ラビリンス/魔王の迷宮』（1986 年/ジム・ヘンソン監督）など映画の話題作への出演が相次ぐ。89～91 年頃のロック・バンド"ティン・マシーン"としての活動や、その後はソロとしてもコンスタントに新作を発表しワールド・ツアーも行ってきたが、2004 年心臓麻痺による体調不良により活動を休止。約 9 年間シーンから遠ざかっていたが、2013 年に『ザ・ネクスト・デイ』で電撃復活を果たした。
2016 年 1 月 8 日、69 歳の誕生日に『★』を発表、その 2 日後の 1 月 10 日、死去。

Ｄ.Ａ.ペネベイカー
1925 年 7 月 15 日，イリノイ州バンストン生まれ。
1960 年代初期にドキュメント映画、記録映画のよりストレートな表現方法とされた「ダイレクト・シネマ」ムーブメントの代表的人物、リチャード・リーコックとロバート・ドリューとともに、「ドリュー・アソシエイツ」を設立。しかし 1963 年、リーコックとペネベイカーは、自分たちのプロダクション「リーコック・ペネベイカー社」設立のため、「ドリュー・アソシエイツ」を去る。
1965 年、ペネベイカーのもとに人気絶頂のシンガー、ボブ・ディランのドキュメント映画製作の依頼が舞い込み、『ドント・ルック・バック』を製作。ロック・ドキュメント映画の歴史を塗り替えてしまうほどのリアリティーに満ちた傑作と評価され、ペネベイカーは一躍ダイレクト・シネマ＝シネマ・ヴェリテの旗手として注目を集める。1968 年にジミ・ヘンドリクスのギター・パフォーマンスで知られる『モントレー・ポップ・フェスティバル'67』、1969 年にジェリー・ルイスとリトル・リチャードによる『Keep On Rockin'』を発表。そしてデヴィッド本人からの指名により本作『ジギー・スターダスト』の記録を任される。
　のちに妻のクリス・ヘジダスと設立した会社「ペネベイカー・ヘジダス・フィルムズ」は影響力のあるドキュメンタリーを数多く製作している。
また 1960 年代初期、ペネベイカーはフランス・パリに滞在中にヌーヴェルヴァーグの映画作家ジャン＝リュック・ゴダールと出会い、映画を共同製作する話が持ち上がったが、結局頓挫してしまう。
――――――――――――――――――――――――――――数年後、ゴダールのオファーで再び話が持ち上がり、アメリカの公共テレビ局ＰＢＳも出資に合意。ヴェトナム反戦運動や五月革命がパリで起きたように、カリフォルニア州でも起きるというゴダールの主張で、アメリカのバークレーやニューヨークで撮影が行われた。この映画は当初、ゴダールにより『One A.M』というタイトルがつけられた。日本では、このタイトルを訳した『ワン・アメリカン・ムービー』（日本未公開）という名で知られている。ただし日本以外では、その後に改題した『One P.M』ないしは『１ＰＭ』というタイトルで知られている。
2012 年第 85 回アカデミー賞にてアカデミー名誉賞を受賞。

＝＝＝